

2013 年度 国際金融論 小テスト 4 (GDP の決定)

学籍番号		氏名	
------	--	----	--

(注) いずれも, GDP から為替レートや利子率へのフィードバックはないと考えて解答すること.

- (1) 今年の消費需要は今年の GDP に {(ア)依存する (イ)依存しない (ウ)どちらとも言えない}.

答. ア

- (2) 今年の投資需要は今年の GDP に {(ア)依存する (イ)依存しない (ウ)どちらとも言えない}.

答. イ

- (3) 今年の政府支出は今年の GDP に {(ア)依存する (イ)依存しない (ウ)どちらとも言えない}.

答. イ

- (4) 今年の貿易収支 (外国からの純需要) は今年の外国の GDP に {(ア)依存する (イ)依存しない (ウ)どちらとも言えない}. 今年の自国の GDP に {(ア)依存する (イ)依存しない (ウ)どちらとも言えない}.

答. ア : ア

- (5) マーシャル=ラーナー条件が満たされているとすると, 自国通貨の増価は貿易収支 (外国からの純需要) を {(ア)増加させる (イ)減少させる (ウ)どちらとも言えない}.

答. イ

- (6) 家計の消費需要 ( $C$ ) と GDP ( $Y$ ) の間に,  $C = 50 + 0.6Y$  で表される関係があるとする. また, 貿易収支  $TB$  と GDP ( $Y$ ) の間に,  $TB = 80 - 0.2Y$  で表される関係があるとする. 企業の投資需要が 100, 政府の需要が 70 であるとき, 均衡 GDP はいくらになるか.

答. 500

- (7) 外国で GDP が縮小するとき, 自国の GDP は {(ア)拡大する (イ)縮小する (ウ)どちらとも言えない (エ)影響されない}.

答. イ

- (8) 為替レートが円高に変化すると, マーシャル=ラーナー条件が満たされている場合には, 日本の GDP は {(ア)拡大する (イ)縮小する (ウ)どちらとも言えない (エ)影響されない}.

答. イ

- (9) アメリカ人の好み米国製品から日本製品へとシフトしたとする. 日本の GDP は {(ア)拡大する (イ)縮小する (ウ)どちらとも言えない (エ)影響されない}.

答. ア